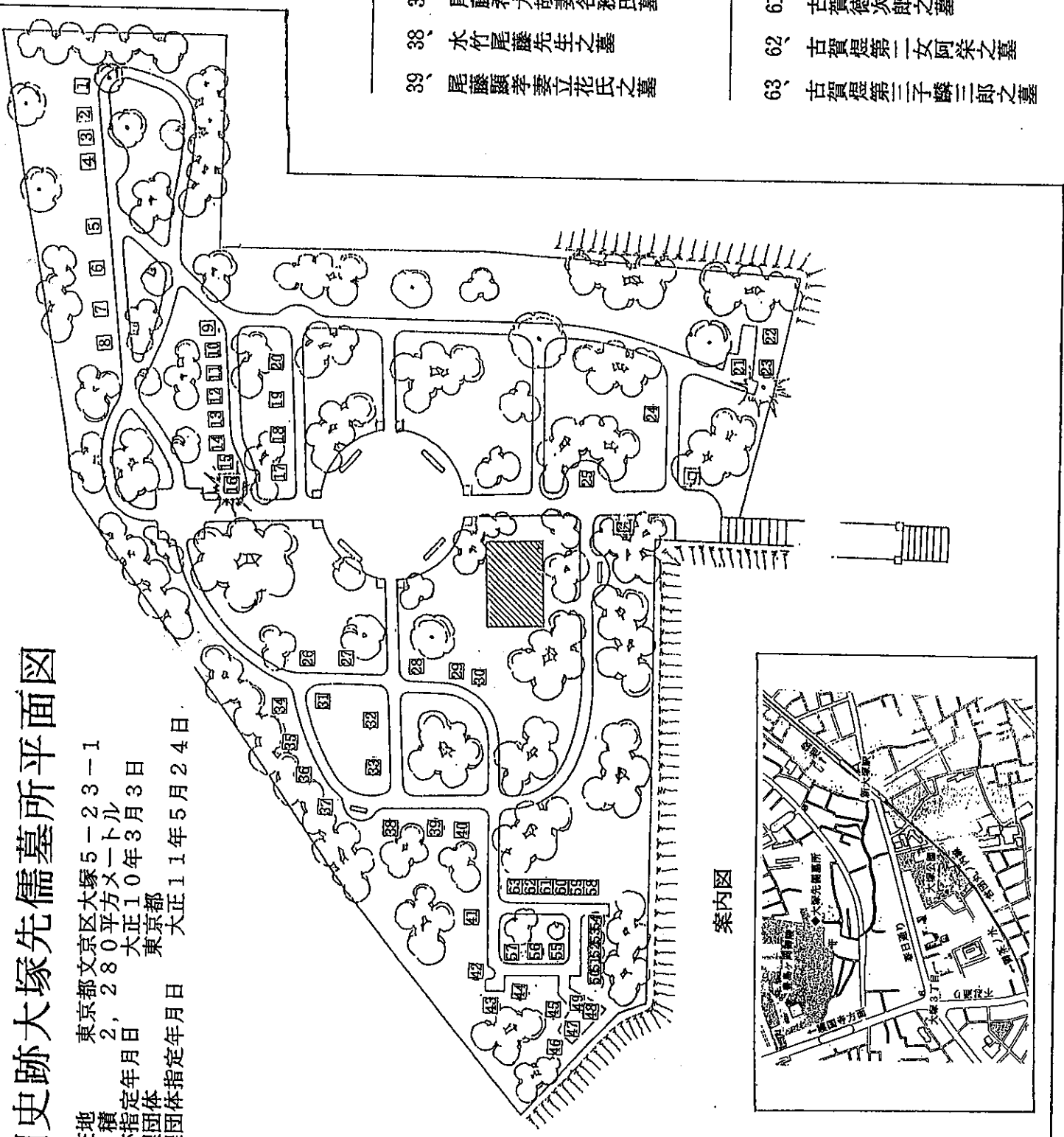
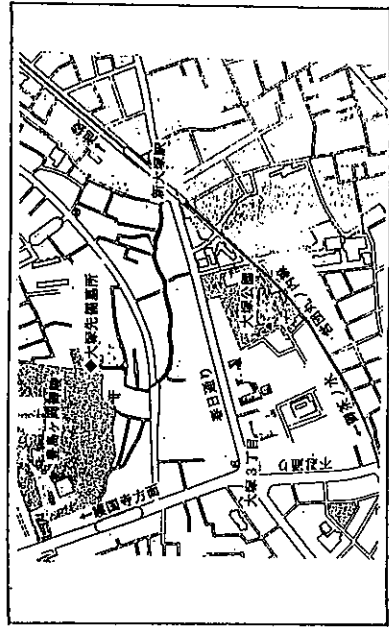


# 国史跡大塚先儒墓所平面図

所在地 東京都文京区大塚5-23-1  
 面積 2,800平方メートル  
 指定年月日 大正10年3月3日  
 指定団体 東京都  
 指定年月日 大正11年5月24日



案内図



## 先儒墓所墓銘

- 1、室孔彰妻故大田氏之墓
- 2、勿軒墨君之墓
- 3、室鳩巢先生妻故若森氏之墓
- 4、鳩巢室先生之墓
- 5、木恭靖先生之墓
- 6、貞栖木先生之墓
- 7、日野貞淑孺人墓
- 8、木下平一郎之墓
- 9、柴野彌十郎家女墓
- 10、柴野彌十郎妻墓
- 11、柴野彌十郎之墓
- 12、柴野權之墓
- 13、柴氏女阿對之墓
- 14、徳女之墓
- 15、柴野勇次郎之墓
- 16、宮武紹翁之墓
- 17、征夷府故伴讀栗山柴先生之墓
- 18、柴彦輔故妻藤田氏之墓
- 19、養貞軒柴小輔室須山氏墓
- 20、柴野方閑平允常墓
- 21、故博士寒泉岡田先生之墓
- 22、寒泉先生配高橋氏墓
- 23、岡田隣叟先生墓  
岡田嘉久女墓  
隣叟先生配尾藤氏墓
- 24、隣叟先生繼配高瀬氏墓  
岡田忠堂先生墓  
岡田孝堂君墓
- 25、大塚先儒墓記
- 26、尾藤氏遺徳軒
- 27、尾藤太孺人西山氏之墓
- 28、飯岡孺人之墓
- 29、尾藤積忠之墓
- 30、尾藤積忠妻尾藤氏之墓
- 31、董奈大墓
- 32、江戸故掌教宮三洲藤先生墓
- 33、尾藤志尹故妻猪川孺人之墓
- 34、三歳児乙藏墓
- 35、尾藤氏女苑墓
- 36、董栗二墓
- 37、尾藤希大故妻各務氏墓
- 38、水竹尾藤先生之墓
- 39、尾藤顯孝妻立花氏之墓
- 40、花溪尾藤先生之墓
- 41、古賀樸故妻光増孺人墓
- 42、精里古賀先生之墓
- 43、古賀煜妻鈴木孺人之墓
- 44、侗季古賀先生之墓
- 45、筑後守古賀増長女阿琴之墓
- 46、古賀増第五女阿直之墓
- 47、古賀増第四女阿夏之墓
- 48、古賀増第二女阿婉之墓
- 49、正七位古賀鏡之墓
- 50、古賀鏡二女阿力之墓
- 51、古賀鏡五子清之墓
- 52、古賀鏡長女阿正墓
- 53、古賀鏡長子秀太郎之墓
- 54、古賀煜第五子慎五郎墓
- 55、古賀消長子彌太郎墓
- 56、古賀増妻小林孺人之墓
- 57、茶溪古賀先生之墓
- 58、古賀煜第四子勉四郎之墓
- 59、古賀煜第四女阿貞之墓
- 60、古賀煜第三女阿歌之墓
- 61、古賀徳次郎之墓
- 62、古賀煜第二女阿栄之墓
- 63、古賀煜第三子麟三郎之墓

## 小 伝

### 木下 順 庵

木下貞幹字は直夫、通称平之允、順庵と号した。京都の人。松永尺五の門に入り、後天和二年幕府の儒官となる。その門より新井白石、室鳩巢らいわゆる木門十哲を出す。元禄十一年(一六九八)十二月二十三日歿。

### 室 鳩 巢

室直清字は師礼、通称新助、鳩巢と号した。江戸の人。駿河台に住み、駿台先生といわれた。義人録の著者、赤穂浪士に義士の名を付したのは鳩巢が初めてである。享保十九年(一七三四)八月十二日歿、年七十七。

### 柴 野 栗 山

柴野邦彦、通称彦助、讃岐高松の人。昌平黌の教官となり、時の老中松平定信に用いられ、朱子学の振興を図った。文化四年(一八〇七)十二月一日歿、年七十四。

### 岡 田 寒 泉

名は怨、字は子強、通称清助、江戸の人。昌平黌教官、後代官職に転じ文化十三年(一八一六)八月九日歿、年七十七。

### 尾 藤 三 洲

名は孝華、字は志尹、長佐と称し、伊豫の人。栗山、寒泉と相並び昌平黌教官となり、世人は寛政三博士と称し、また、三人共通称にスケの字があるので寛政の三助と呼んだ(寒泉が代官職に転じ古賀精里(弥助)が之に代わる。故に後世多く精里を三先生に数えた)。文化十年(一八一三)十二月十四日歿、年六十九。

### 古 賀 精 里

名は樸、字は淳風、通称は彌助、肥前の人。佐賀藩に仕えたが、寛政七年(一七九五)昌平黌教官となる。学問談博、詩、文、書をよくした。文化十四年(一八一七)五月四日歿、年六十八。

### 古 賀 侗 庵

名は煜、字は季暉、通称小太郎、精里の第三子。文化六年(一八一〇)昌平黌の教官となり、父子相並んで学政を督した。弘化四年(一八四七)一月晦日歿、年六十。

### 古 賀 茶 溪

侗庵の長子、名は増、字は如川、通称は隠一郎。察学を受け、傍ら洋学を修めた。寿命により西洋の学事を掌り、洋学所の学政を督した。維新後は世に出ず、明治十七年(一八八四)十月三十一日歿、年六十九。